## 兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究 計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の 方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。 その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	ロボット支援下噴門側胃切除術・食道残胃観音開き法再建の有効性の検討 [倫理審査受付番号:第5193号]
研究責任者氏名	篠原 尚
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2025年11月17日~~2030年12月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名:胃癌,食道胃接合部癌,間質腫瘍/ 診療科名等:上部消化管外科
	手術日:西暦 2018 年 4 月 1 日~2025 年 5 月 30 日
研究に用いる	□試料等 ☑カルテ情報 □アンケート □その他( )
試料・情報の種類	取得の方法:☑診療の過程で取得 □その他( )
研究目的・意義	胃体上部や食道胃接合部、下部食道に発生した癌や間質腫瘍に対して,ロボット支援下で噴門側胃切除術を施行した場合の術式・再建法について,その治療成績から明らかにすることが目的です。これにより最適な術式・再建法について検討することができます。
研究の方法	2018年4月1日から2025年5月30日までに当科でロボット支援下に噴門側胃切除術・観音開き法再建を行なった患者様を対象として後方視的に検討します。収集データの項目は、性別、年齢、BMI、併存疾患、手術成績、病理所見、周術期成績、術後体重推移、術後採血結果、 術後内視鏡所見、術後消化器症状、術後プロトンポンプ阻害薬の服用率に関して、経時的に初期群と後期群の2群に分けて比較検討を行います。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	診療科名等: 兵庫医科大学 上部消化管外科 担当者氏名: 中尾英一郎 [電話] (平日9時~17時) 0798-45-6725 (上記時間以外) 0798-45-6111